

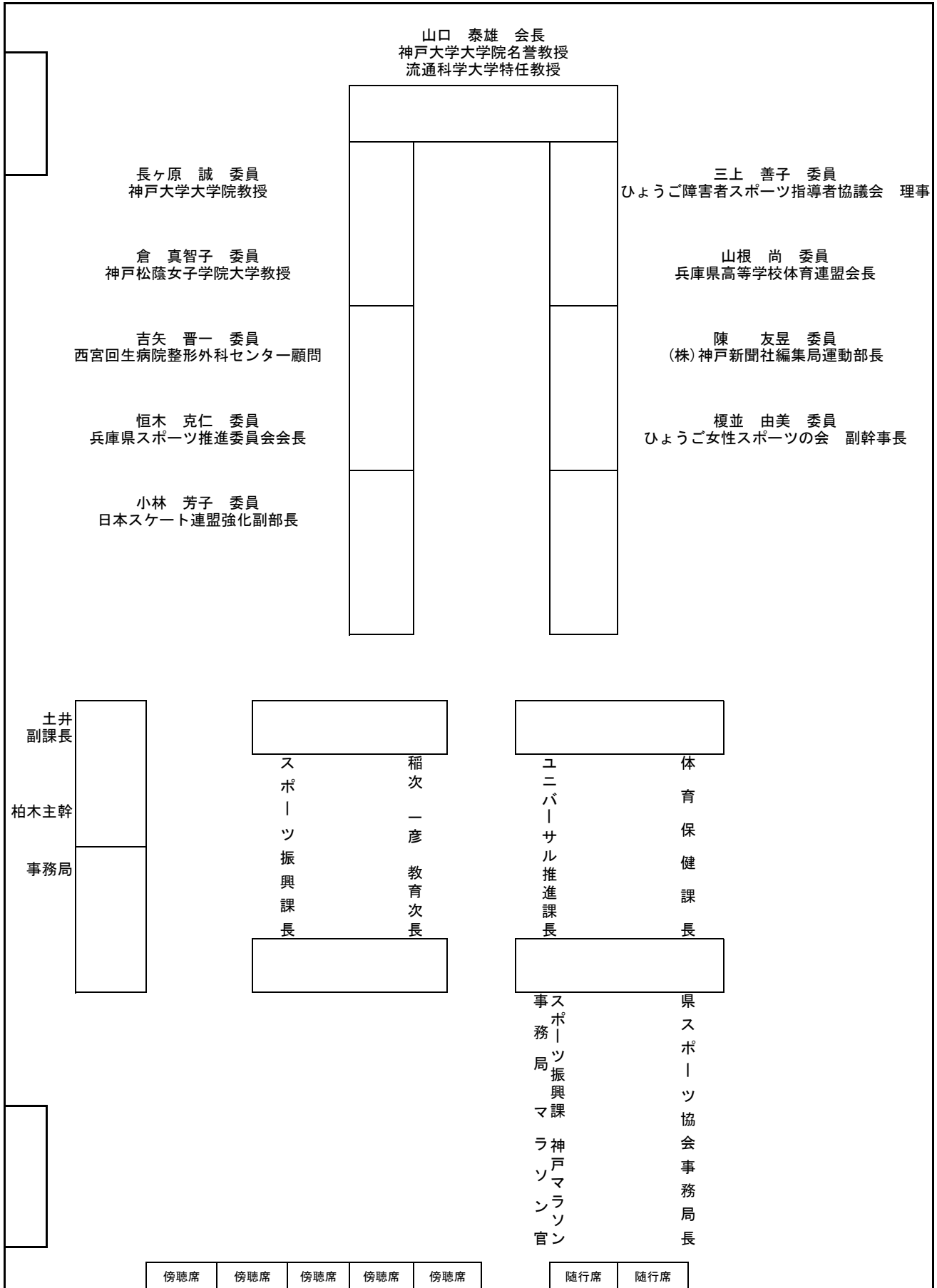
# 令和4年度 第1回兵庫県スポーツ推進審議会

と き:令和4年9月5日(月)10:30~12:00  
ところ:兵庫県民会館7F 「亀」

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員・幹事紹介
- 4 令和3年度第3回スポーツ推進審議会の議事録の報告
- 5 報告事項
  - (1) 第2期兵庫県スポーツ推進計画と令和4年度実施計画について
  - (2) 令和4年度の主要事業について
    - ・スポーツ振興課
    - ・体育保健課
    - ・ユニバーサル推進課
  - (3) 令和4年度スポーツ振興団体に交付する補助金の状況について
- 6 その他
- 7 閉会

# 令和4年度第1回スポーツ推進審議会 座席図

県民会館「亀」



## スポーツ推進審議会委員出席者名簿

(任期：令和3年7月1日～令和5年6月30日)

	分 野	氏 名	所 属 ・ 役 職 名 等	出 欠
1	スポーツ社会学	山口 泰雄	神戸大学大学院名誉教授 流通科学大学特任教授	○
2	スポーツ科学	長ヶ原 誠	神戸大学大学院教授	○
3	食育・栄養学	平野 直美	神戸女子短期大学教授	
4	こども発達学	倉 真智子	神戸松蔭女子学院大学教授	○
5	医科学	吉矢 晋一	西宮回生病院整形外科センター顧問	○
6	コーチ学	鷗木 千加子	甲南大学教授	
7	スポーツ 関係団体	尾山 基	(公財)兵庫県スポーツ協会副会長	
8		恒木 克仁	兵庫県スポーツ推進委員会会長	○
9	競技種目団体	小林 芳子	日本スケート連盟強化副部長	○
10	障害者 スポーツ全般	三上 善子	兵庫県障害者スポーツ指導者協議会理事	○
11	高等学校 スポーツ関係	山根 尚	兵庫県高等学校体育連盟会長	○
12	中学校 スポーツ関係	角南 寛	兵庫県中学校体育連盟会長	
13	報 道	陳 友昱	神戸新聞社運動部長	○
14	公募委員	榎並 由美	ひょうご女性スポーツの会副幹事長	○
15		石角 洋子	保護者（スポーツ指導者）	

## 兵庫県スポーツ推進審議会幹事・陪席者 名簿

(委嘱期間:令和3年7月1日～令和5年6月30日) ※印の幹事・陪席のみ出席とさせていただきます。

	氏 名	役 職 名
1	飯塚 知香子	総務部 教育課長
2	寺田 隆裕	県民生活部 男女青少年課長
3	稲岡 由美子	保健医療部 健康増進課長
4	※上田 真也	福祉部 ユニバーサル推進課長
5	吉田 克也	教育委員会事務局 部参事兼総務課長
6	近藤 巧	教育委員会事務局 財務課長
7	大久保 拓哉	教育委員会事務局 義務教育課長
8	近都 勝豊	教育委員会事務局 特別支援教育課長
9	新谷 浩一	教育委員会事務局 高校教育課長
10	杉谷 康志	教育委員会事務局 社会教育課長
11	※北中 睦雄	教育委員会事務局 体育保健課長
12	※田中 正晴	教育委員会事務局 スポーツ振興課長

	氏 名	役 職 名
陪席	※八瀬 英夫	(公財) 兵庫県スポーツ協会 事務局長
陪席	※織邊 剛	教育委員会事務局 スポーツ振興課マラソン担当官

兵庫県スポーツ推進審議会条例

昭和 37 年 4 月 1 日

条例第 21 号

改正 平成 20 年 3 月 24 日条例第 30 号

平成 23 年 10 月 7 日条例第 41 号

兵庫県スポーツ振興審議会条例をここに公布する。

兵庫県スポーツ推進審議会条例

題名改正〔平成 23 年条例 41 号〕

(設置)

第 1 条 スポーツ基本法（平成 23 年法律第 78 号。以下「法」という。）第 31 条の規定に基づき、兵庫県スポーツ推進審議会（以下「審議会」という。）を置く。

全部改正〔平成 23 年条例 41 号〕

(所掌事務)

第 2 条 審議会は、教育委員会の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査審議する。

- (1) 法第 10 条第 1 項の規定によるスポーツ推進計画の策定に関する事項
- (2) 法第 35 条の規定によるスポーツ団体に対する補助金の交付に関する事項
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、スポーツの推進に関する重要事項

追加〔平成 23 年条例 41 号〕

(定数)

第 3 条 委員の定数は、15 人とする。

一部改正〔平成 23 年条例 41 号〕

(任期)

第 4 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

一部改正〔平成 23 年条例 41 号〕

(補則)

第 5 条 この条例に定めるもののほか、審議会に関して必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成 23 年条例 41 号〕

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(附属機関設置条例の一部改正)

2 附属機関設置条例（昭和 36 年兵庫県条例第 20 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条の表に次のように加える。

スポーツ推進審議会	スポーツ基本法（平成 23 年法律第 78 号）によるスポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項の調査審議に関する事務
-----------	---

(委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

3 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和 35 年兵庫県条例第 24 号）の一部を次のように改正する。

第 1 条第 41 号から第 42 号の 2 までを次のように改める。

(41)から(42)の 2 まで 削除

第 1 条第 77 号の次に次の 1 号を加える。

(77)の 2 スポーツ推進審議会

別表第 1 スポーツ振興審議会の項を削り、同表人と自然の博物館協議会の項の次に次のように加える。

スポーツ推進審議会	委員	日 額	12,500 円
-----------	----	-----	----------

別表第 2 スポーツ振興審議会の委員の項を削り、同表人と自然の博物館協議会の委員の項の次に次のように加える。

スポーツ推進審議会の委員	職員旅費条例中 8 級の職務にある者相当額
--------------	-----------------------

## 兵庫県スポーツ推進審議会規則

昭和 37 年 4 月 1 日  
教育委員会規則第 7 号

改正 昭和 40 年 6 月 1 日教育委員会規則第 9 号 昭和 42 年 8 月 18 日教育委員会規則第 10 号  
昭和 47 年 4 月 1 日教育委員会規則第 26 号 昭和 58 年 4 月 1 日教育委員会規則第 9 号  
平成 23 年 10 月 7 日教育委員会規則第 12 号

兵庫県スポーツ振興審議会規則をここに公布する。

兵庫県スポーツ推進審議会規則

(趣旨)

**第 1 条** この規則は、[兵庫県スポーツ推進審議会条例\(昭和 37 年兵庫県条例第 21 号\)第 5 条](#)に基づき、兵庫県スポーツ推進審議会(以下「審議会」という。)に関して必要な事項を定めるものとする。

(会長)

**第 2 条** 審議会に会長を置く。

2 会長は、委員の互選によって定める。

3 会長の任期は、委員としての任期とする。

(会長の職務及びその代理)

**第 3 条** 会長は、審議会の会務を総理する。

2 会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

**第 4 条** 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、在任委員の半数以上の出席がなければ、議事を開き議決をすることができない。

(幹事)

**第 5 条** 審議会に、幹事若干人を置く。

2 幹事は、兵庫県教育委員会事務局職員又は関係行政機関の職員のうちから教育委員会が委嘱する。

3 幹事は、会長の命を受け調査審議について委員を助ける。

(補則)

**第 6 条** この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関して必要な事項は、審議会が定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和 40 年 6 月 1 日教育委員会規則第 9 号)

この規則は、公布の日から施行し、昭和 40 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(昭和 42 年 8 月 18 日教育委員会規則第 10 号抄)

(施行期日)

1 この規則は、昭和 42 年 8 月 18 日から施行する。

附 則(昭和 47 年 4 月 1 日教育委員会規則第 26 号抄)

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和 58 年 4 月 1 日教育委員会規則第 9 号抄)

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成 23 年 10 月 7 日教育委員会規則第 12 号)

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際現に兵庫県スポーツ振興審議会の委員に委嘱されている者は、兵庫県スポーツ推進審議会の委員に委嘱されたものとみなす。この場合において、その委員の任期は、兵庫県スポーツ振興審議会の委員として委嘱された日から起算する。

(兵庫県教育委員会行政組織規則の一部改正)

3 兵庫県教育委員会行政組織規則(昭和 58 年兵庫県教育委員会規則第 9 号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

# 令和3年度第3回兵庫県スポーツ推進審議会 議事録

- 1 期日・場所 令和4年3月7日(月) 13:00~14:45  
県民会館 7F 「鶴」  
〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3
- 2 出席者 (委員13名) 山口委員 平野委員 倉委員 吉矢委員  
鵜木委員 恒木委員 小林委員 三上委員  
山根委員 角南委員 陳委員 榎並委員  
石角委員  
欠席：長ヶ原委員 尾山委員  
(関係幹事4名) 中井幹事(代理) 北中幹事 榎幹事 田中幹事  
(陪席3名) 藤原兵庫県体育協会事務局長  
織邊スポーツ振興課参事  
田村スポーツ振興課参事  
(教育委員会) 西上教育長  
(事務局) 岡本副課長 金田主幹  
鵜野指導主事 東郷指導主事  
橋口事務員
- 3 開会
- 4 あいさつ 西上教育長
- 5 委員・幹事紹介
- 6 署名委員の指名 署名委員は、平野委員、三上委員に決定
- 7 前回議事録の報告  
令和3年度第2回兵庫県スポーツ推進審議会の審議事項(第2期兵庫県スポーツ推進計画答申)とその他(策定までの今後のスケジュールについて、基本理念にむけた方策等について)の議事録について事務局より説明し、承認を受けた。
- 8 報告事項  
(1) 第2期兵庫県スポーツ推進計画について  
事務局より第357回定例県議会において議決された第2期兵庫県スポーツ推進計画について説明を行った。  
(2) 第2期兵庫県スポーツ推進計画 実施計画(素案)について  
事務局より計画構成と指標について説明を行い、関連指標について委員から意見を求めた。

### (3) 令和4年の事業概要について

- ① スポーツ振興課に関する事業概要について、スポーツ振興課長が報告した。  
・神戸マラソンについて、スポーツ振興課参事が報告した。
- ② 体育保健課に関する事業概要について、体育保健課長が報告した。
- ③ WMG2021 推進課に関する事業概要について、WMG2021 推進課長が報告した。
- ④ ユニバーサル推進課に関する事業概要について、ユニバーサル推進課長（代理）が報告した。

## 9 審議事項

### (1) 「令和4年度スポーツ振興団体交付補助金」について

令和4年度スポーツ振興団体に交付する補助金の内容について事務局より説明し、承認を受けた。

## ■ 委員の主な意見及び事務局の説明

### 審議事項

#### 〈第2期兵庫県スポーツ推進計画 実施計画（素案）について〉

#### 《子ども・ユーススポーツの推進の関連指標について》

##### 【平野委員】

- 体力アップサポートの派遣事業の具体的な人数や派遣件数を指標にしてはどうか。

##### 【倉委員】

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査には幼児期は含まれていない。幼児の運動能力調査というのがあるが、年齢や発達によって理解度が異なるため、正確な測定は難しい。また、子どもは月単位で発達していくので同年齢で括ることに無理があるのではないか。運動が好き、あるいは体力が上がったという指標は非常に難しい。

##### 【山口会長】

- 総括指標の「運動・スポーツ」には児童期の運動遊びは「運動・スポーツ」に含まれていると理解されている。

##### 【鶴木委員】

- 親子で行うスポーツプログラムを実施するクラブの増加や「子どもの冒険ひろば事業」のようなイベントの開催件数を指標とし、ファミリースポーツの機会の充実を図っていただきたい。

##### 【山口会長】

- 総括指標が、「運動・スポーツが好きになった」という認知レベルの指標なので、活動している頻度があったほうがよい。全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「1日に体育の授業以外で何分運動・スポーツしますか」という項目がよい。

#### 《生涯スポーツの推進の関連指標について》

##### 【恒木委員】

- 総合型クラブやスポーツクラブの数が減っていく現状があり、指標の設定は難しい。

##### 【山口会長】

- 総合型クラブのアシスタントマネージャーやクラブマネージャーの指導者数を増やしていくことを指標にしていくのはどうか。

#### 《競技スポーツの推進の関連指標について》

##### 【鶴木委員】

- トップアスリートの活躍できる場の支援において、オリンピック、パラリンピアンなど



のトップアスリートが参加するイベントや交流会の件数が活躍する場の指標になる。

#### 【山口会長】

- 神戸新聞社の提案で神戸スポーツ産業懇話会において、アスリートを雇用している企業を支援するなどの提案があった。兵庫県体協もアスリートのマッチングに関する事業をされている。

#### 【藤原幹事】

- アスリートキャリアフォーラムという形で、中小企業と県内の就職を希望しているアスリートが出会う機会を2回開催している。先日の12月25日にも第2回を行った。企業とアスリートのニーズがマッチしない部分もあり、回数を重ねて成果を上げていきたい。現在、1件が成約するかしないかの状況であるが、これからも続けていきたい。

#### 【陳委員】

- アスリートの雇用の形態について、正社員で採用してほしい学生もいれば、けがをしたときの社会保障があれば、アルバイトでいいという選手もいる。学生側のニーズを把握して、企業と話ができるような体制づくりを進めていくとよい。

国体の成績で、少年男子が10位代の成績であることを考えたら、成年がこの30何位に落ちるといのは課題があるのではないかと。本来であれば同じような成績も望めるはずが、いい選手が流出して、戻って来ていないという現状がある。

#### 【石角委員】

- 柔道においては、少しずつ女性指導者が増えてきている。審判活動も今までだったら男性が圧倒的に多かったが、全国大会でも女性審判員が増えてきている。

#### 【事務局】

- 県内で日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者の女性の割合は、県内の指導者のうち、女性の指導者が22.8%である。

#### 【山口会長】

- 女性指導者の割合を増やす指標について、県内での日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者の女性の割合を30%に設定することは適切である。

### 《障害者スポーツの推進の関連指標について》

#### 【三上委員】

- 競技スポーツの推進の課題と同様に、パラアスリートも同じだ。パラアスリートを雇用している企業は大変少ない。また、地域で障害者スポーツができる施設も少ない。ハード面が充実をしていないという現実がある。

丹波篠山ABCマラソンが中止となり、代替事業として3月6日に赤穂市海浜公園で開催されたユニバーサルマラソンは参加者も多く、障害者スポーツと提携している関西福祉大学の学生ボランティアがたくさん参加されており、今後の障害者スポーツの推進にあたっては、大学生や障がい者スポーツ指導員やボランティアの連携に期待したい。

### 《全体を通して》

#### 【山根委員】

- ジュニアスポーツ教室等を開催し、まず子どもたちがスポーツに取り組む機会を設け、強化をしていながら競技スポーツの推進につなげていく継続的なものが必要だと思う。学校部活動においては、優秀な指導者の有無により、競技力の高さや意識に差が生まれ、生徒の将来が左右されてしまう。優秀な指導者がいると競技力が高まるが、昨今の働き方改革等の問題や部活動の地域移行の流れがある中で、部活動中心に強化を進めるといのは、不安があり、見通しが立たない。今後は、強化拠点や裾野を広げるジュニアスポーツ教室を開催していくことが、将来のスポーツの発展につながっていく。

【小林委員】

- スポーツ医・科学がしっかりサポートされると、優秀な選手も多く出てくる。フィギュアでは泉佐野市にリンクがあり、フィギュアの拠点になっている。関西が強くなってきており、坂本花織も毎週末に泉佐野で練習し、専門のトレーナーやスポーツドクターによる包括的なサポートが行われてきた。しかし、県でこれを造るとするのは難しいので、各競技団体がこの連携体制をしっかりとしていくことが重要である。中央団体と兵庫県がしっかりとパイプを持つことで兵庫県のスポーツ選手も競技力を高めればよい。箱物をそろえるよりは中身の充実を考えることが競技者の環境整備につながる。

《実施計画の構成・スポーツ参画のための関連データ一覧について》

【石角委員】

- アクティブチャイルドプログラムを関連情報に追加する。いろいろなスポーツで人口が減っているという中には、練習だけやって楽しくないから辞めてしまう子どもがいるので、アクティブチャイルドプログラムを活用し、スポーツの導入に取り入れるのがよいので、関連情報に入れていただきたい。

【鵜木委員】

- スポーツ振興課のホームページに情報を掲載するにあたっては、目的に応じて閲覧しやすいように、表示について、工夫してほしい。

＜令和4年度スポーツ振興団体交付補助金について＞

《鵜木委員》

- 「競技スポーツ振興事業」について、削減額が約2,200万円となっているが、未来のスーパーアスリート事業を削減したということなのか。また、ほかのものにも及ぶということなのか。

《事務局》

- 事業については、昨年度まで第2期兵庫県競技力向上事業と未来のスーパーアスリート支援事業と別々であった。事業を今年度については、1つにまとめた。財政の厳しい折、事業全体の見直しは行ったが、次のオリンピックに向けて、新たなジュニア層の強化を図っていく。

10 閉会

【署名委員】

平野直美

三上善子

第2期兵庫県スポーツ推進計画と令和4年度実施計画

基本理念	政策目標	施策目標	指標	令和3年度 現状値	令和4年度 目標値	令和8年度 目標値	令和13年度 目標値	令和4年度の主要事業			
「する・みる・ささえる」スポーツへの参画を通じて、「躍動する兵庫」の実現をめざす。	1 子ども・ユーススポーツの推進	1 運動・スポーツが好きな子どもへの創出	<b>総括指標〔再掲〕</b> 運動・スポーツが好きな子どもの増加	85.2%	86.0%	89.0%	93.0%	1 「スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト事業(スポーツ振興課) 2 地域スポーツ活性化支援事業(スポーツ振興課) 3 スポーツ大会招致事業(はばたんスポーツ基金)(スポーツ振興課) 4 体育実技指導力向上事業(体育保健課) 5 幼稚園・小学校教員体育実技指導力向上事業(体育保健課) 6 競技スポーツ振興事業(スポーツ振興課)((公財)兵庫県スポーツ協会) 7 体カアップサポーター派遣事業(体育保健課) 8 県立学校部活動指導員配置事業(体育保健課) 9 中学校部活動指導員配置事業(体育保健課) 10 スポーツ分野におけるローカル5G等ICT活用支援事業(情報政策課) 11 関西マスターズゲームズin HYOGO 開催事業(スポーツ振興課) 12 子どもの冒険ひろば事業(青少年課) 13 ひょうご女性スポーツの会の活動支援(スポーツ振興課) 14 第76回全国レクリエーション大会の開催支援事業(スポーツ振興課) 15 第10回神戸マラソンの開催(スポーツ振興課) 16 のじぎくボランティアネットワークの活用(県民生活課) 17 シニアニューススポーツ普及支援事業(県民生活課) 18 全国健康福祉祭(ねんりんピック)予選会の開催(高齢政策課) 19 全国健康福祉祭派遣事業(高齢政策課) 20 老人クラブによる健康づくり・介護予防支援事業(高齢政策課) 21 「健康体操」普及促進事業(健康増進課) 22 阪神南ふれあいスポーツフェスタ2022(阪神南県民センター) 23 「兵庫丹波チャレンジ200」サイクリングイベントの実施(丹波県民局) 24 いくつになっても元気いっぱいプロジェクト(丹波県民局) 25 サイクリングアイランド淡路島の推進・サイクリング環境の整備(淡路県民局) 26 日本スポーツ協会公認アシスタントマネージャー養成事業((公財)兵庫県スポーツ協会) 27 指導者要講習会の開催((公財)兵庫県スポーツ協会) 28 Team HYOGOアスリートキャリアフォーラム((公財)兵庫県スポーツ協会) 29 障害者のじぎくスポーツ大会開催事業(ユニバーサル推進課) 30 パラスポーツ拡大推進プロジェクトの展開(ユニバーサル推進課・兵庫県障害者スポーツ協会) 31 兵庫車いすロードレース(仮称)開催事業(ユニバーサル推進課・兵庫県障害者スポーツ協会) 32 はばたん障害者スポーツ振興事業(ユニバーサル推進課・兵庫県障害者スポーツ協会) 33 障害者アスリート支援事業(ユニバーサル推進課) 34 全国障害者スポーツ大会選手派遣・育成事業(ユニバーサル推進課・兵庫県障害者スポーツ協会) 35 障害者スポーツネットひょうごの連携(ユニバーサル推進課・兵庫県障害者スポーツ協会)			
		<b>総括指標</b> 運動・スポーツが好きな子どもの増加	2 発育・発達段階に対応したスポーツ環境の整備	保護者等と一緒に参加できるスポーツイベントを開催する自治体数の増加	(R4調査開始)	(R4調査で設定)	41市町(全市町)		—		
			3 ファミリースポーツ等の機会の充実	スポーツや運動を週60分以上実施する児童・生徒の割合の増加	小学校5年生	男子	91.7%		92.1%	93.7%	95.8%
						女子	86.2%		86.9%	89.7%	93.1%
					中学校2年生	男子	93.5%		93.8%	95.0%	96.7%
						女子	81.4%		82.3%	85.9%	90.7%
				ユース世代(中学生・高校生)を対象に一貫した育成制度を有する競技団体数の増加	(R4調査開始)	(R4調査で設定)					
		2 生涯スポーツの推進	4 誰もが気軽に参画できるスポーツ機会の充実	<b>総括指標〔再掲〕</b> 成人のスポーツ実施率の向上	63.0%	64.4%	70.0%		73.0%		
		<b>総括指標</b> 成人のスポーツ実施率の向上	5 総合型地域スポーツクラブの質的充実	成人の週1回以上のスポーツ実施率の向上	男性	66.0%	66.8%		72.0%	74.0%	
			6 行政、スポーツ団体、大学、民間事業者の連携強化		女性	60.0%	62.0%		68.0%	72.0%	
				コンソーシアムを組織し、地域スポーツの活性化に取り組む自治体数の増加	(R4調査開始)	10市町	41市町		—		
				過去1年間のスポーツの観戦者の割合の増加	(R4調査開始)						
		3 競技スポーツの推進	7 次世代アスリートの発掘・育成	<b>総括指標〔再掲〕</b> 国民体育大会をはじめ国内外の大会で顕著な成績をおさめる兵庫ゆかりの選手の増加	457人	462人	480人		500人		
		<b>総括指標</b> 国民体育大会をはじめ国内外の大会で顕著な成績をおさめる兵庫ゆかりの選手の増加	8 アスリートの育成と強化環境の整備	国民大会で入賞(種別)する競技団体数の増加	18団体	20団体	28団体		28団体		
			9 トップアスリートが活躍できる場の支援	(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者について	指導者数の増加	1,088人	1,099人		1,140人	1,200人	
					女性指導者の割合の増加	22.8%	24%		30%	33%	
			Team HYOGOアスリートキャリアフォーラム(就業支援)へ参加する企業数の増加	14社	15社	19社	24社				
			選手の育成・強化に医・科学スタッフを活用する競技団体数の増加	18団体	22団体	41団体	—				
	4 障害者スポーツの推進	10 障害者スポーツの裾野拡大	<b>総括指標〔再掲〕</b> 障害者スポーツの参画人口の拡大	42,000人	45,000人	57,000人	72,000人				
	<b>総括指標</b> 障害者スポーツの参画人口の拡大	11 障害者スポーツの競技力向上	一般競技団体や実業団チームとの交流会開催数の増加	11回	12回	16回	21回				
		12 障害者スポーツへの理解促進	公認障害者スポーツ指導者数の増加	1,290人	1,350人	1,550人	1,800人				
			障害者スポーツ応援協定締結団体数の増加	89団体	90団体	94団体	99団体				

## スポーツ振興課

「する・みる・ささえる」スポーツ環境づくりの推進

### 競技スポーツ・生涯スポーツの推進

ジュニア期からトップレベルまでの一貫した指導体制による競技スポーツレベルの向上、スポーツクラブ21ひょうご等を通じた子どもから高齢者までの世代を超えた交流を含む人生100年を通じて親しむスポーツの推進を図る。また、健康増進、共生社会の実現、経済・地域の活性化等、スポーツを通じた活力ある社会づくりを図る。

#### (1) 新 第2期兵庫県スポーツ推進計画（スポーツ振興課）

「第2期兵庫県スポーツ推進計画」（令和4年3月策定）に基づき、「する・みる・ささえる」スポーツへの参画を通じて、「躍動する兵庫」の実現をめざし、子ども・ユーススポーツ、生涯スポーツ、競技スポーツ、障害者スポーツの推進に取り組む。

#### (2) 新 地域スポーツ活性化支援事業（スポーツ振興課） 1,000千円

県民全体のスポーツ実施率向上を図るため、市町単位でコンソーシアムの設置を促進し、スポーツイベント開催に要する経費を支援する。

- ・ 補助対象 市町で設置されたコンソーシアム  
コンソーシアム = 市町内の行政を含む、スポーツ団体、大学、民間事業者など複数の団体から成る共同事業体
- ・ 補助金額 100千円
- ・ 補助率 経費の1/2 ※県：市町＝1：1
- ・ イベント例 親子等でスポーツ体験会、種目別選手権大会 等

#### (3) 「スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト事業（スポーツ振興課）2,926千円【勤労者福祉基金】

「スポーツクラブ21ひょうご」（以下SC21）について、スポーツ大会等を通じてクラブの連携を促進するとともに、活動の活性化等と自主自立に向けた取組を支援し、「スポーツ立県ひょうご」の実現に取り組む。

##### ① 推進会議の開催

- ・ 内容 「スポーツ立県ひょうご」の実現に向けた課題共有・情報交換

##### ② 全県スポーツサミットの開催

- ・ 対象 SC21代表者、市町体育・スポーツ協会代表者、市町行政代表者、地域スポーツ関係者 等
- ・ 内容 情報交流、事例発表 等

- ③「スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト SC21 が各地域で、だれもが生涯にわたってスポーツを楽しむことができる環境づくりを創出
- ・親子で行うスポーツ大会やスポーツフェスティバル等の開催
  - ・第2期兵庫県スポーツ推進計画の趣旨に則ったスポーツイベント等の開催
  - ・全県スポーツ大会の予選会、種目大会、スポーツ教室、ニュースポーツ体験イベント、地区クラブサミット等の開催

**(4) ひょうご女性スポーツの会の活動支援（スポーツ振興課） 4,500 千円**

女性のスポーツ環境の向上、女性指導者の育成、女性スポーツ人口の増加をめざし、女性の競技別大会の開催や競技の枠を越えた研修会に取り組むひょうご女性スポーツの会の活動を支援する。

- ① 総会・総合開会式 記念講演及び競技別大会総合開会式の開催
- ② 競技別大会 各競技団体による冠称大会の開催
- ③ 研修会等
- ④ スポーツ参画促進イベントの開催

**(5) 競技スポーツ振興事業（スポーツ振興課） 203,185 千円**

競技団体との連携のもと、兵庫ゆかりの元トップアスリートやプロチーム等を活用した国体選手等の強化や、次世代を担うジュニアアスリートの育成、子どもの運動・スポーツ機会創出等に取り組み、トップアスリート層の拡大を目指す。また、これらの活動を支援する指導者の養成にも取り組む。

**(6) 第10回神戸マラソンの開催（スポーツ振興課） 68,883 千円**

再延期となった「第10回神戸マラソン」について、新型コロナウイルス感染症に関する状況を踏まえ、安全・安心な大会運営により開催する。

- ・ 開催日 令和4年11月20日(日)  
(11月18日(金)・19日(土)ランナー受付及びマラソンEXPO)
- ・ コース スタート(神戸市役所前)～折り返し(明石海峡大橋の西方(垂水区西舞子))～フィニッシュ(ポートアイランド(市民広場付近))
- ・ テーマ 「感謝と友情」 ・ 出走者数 約2万人 (応募者数 32,005人)

**【参考】神戸マラソン在り方検討委員会(仮称)の設置(神戸マラソン実行委員会)**

ウィズコロナ・アフターコロナの視点から第10回大会の検証を行うとともに、今後ともランナーがより参加しやすく、県民・市民の参画と協働により推進できる大会を目指すため、「神戸マラソン在り方検討委員会(仮称)」を設置し、今後の神戸マラソンの在り方について検討する。

- ・ 設置時期 第10回大会終了後(令和4年12月)
- ・ 検討期間 令和4年12月～令和5年12月
- ・ 構成 実行委員会委員、外部有識者等

**(7) 拡 スポーツ大会招致事業（スポーツ振興課） 6,000 千円【はばタンスポーツ基金】**

質の高い競技や演技を観戦する機会を県民に提供するため、のじぎく国体・大会を契機に設置した「はばタンスポーツ基金」を活用し、全国、国際規模の大会等を招致する。

- ・ 助成対象 （公財）兵庫県スポーツ協会及び JSP0、JOC に加盟する団体が主催または主管する国際大会や全国規模の競技大会等（アーバンスポーツ（スケートボード、BMX 等）を新たに助成対象とする）
- ・ 助 成 額 会場借上費を基準として規模に応じた定額助成（1 大会上限 100 万円）

**(8) 新 第 76 回全国レクリエーション大会の開催支援事業（スポーツ振興課） 6,500 千円**

生涯スポーツ・生涯学習のより一層の振興と、生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上を目的とし開催する全国レクリエーション大会の兵庫県開催を支援する。

- ・ 開 催 日 令和 4 年 9 月 17 日（土）～19 日（月・祝）
- ・ 場 所 姫路市、神戸市、西宮市、明石市、宝塚市

**(9) 関西マスターズゲームズ in HYOGO の開催事業（スポーツ振興課） 6,265 千円**

ワールドマスターズゲームズ 2021 関西を機に醸成してきたスポーツ機運を継続し、さらにすそ野を広げるため関西マスターズゲームズ in HYOGO を開催する。

① 総合開会式の実施

- ・ 開 催 日 令和 4 年 5 月 28 日（土）
- ・ 場 所 ブルボンビーンズドーム
- ・ 参加者数 167 名

② 県民ふれあい大会の開催

- ・ 開 催 日 令和 4 年 11 月 20 日（日）
- ・ 場 所 しあわせの村
- ・ 種 目 ペタンク等 計 41 種目（予定）

③ 競技別大会「関西マスターズゲームズ in HYOGO」の開催

- ・ 時 期 令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月
- ・ 場 所 県内各市町
- ・ 種 目 グラウンド・ゴルフ等 計 41 種目（予定）

**(10) ワールドマスターズゲームズの開催準備（スポーツ振興課） 4,964 千円**

再延期となったワールドマスターズゲームズ（WMG）について、既存の競技大会に「WMG」の冠を付けて開催し、引き続き大会機運の維持や醸成に取り組む。

■ 「ワールドマスターズゲームズ」の概要

- (1) 主 催 （公財）ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会
- (2) 共 催 （公財）日本スポーツ協会、（公財）日本パラスポーツ協会
- (3) 開催時期 2027 年 5 月
- (4) 開催場所 兵庫県を含む関西地域
- (5) 開催競技 公式競技 35 競技 59 種目（うち兵庫県開催 11 競技 15 種目）
- (6) 参 加 者 目標 5 万人（国内 3 万人、国外 2 万人）（概ね 30 歳以上）

## 体育保健課

「健やかな体」の育成

### 体力・運動能力向上の推進

全国体力・運動能力調査等の結果を踏まえ、児童生徒の体力・運動能力の向上を図り、人生100年を通じて継続して運動に取り組むことができる資質・能力の育成を図る。また、運動部活動については、適切な休養等による安全の確保、生徒の自主性の尊重、責任感・連帯感の涵養等に留意しつつ、指導の質的向上を図る。

#### (1) 「体力アップひょうご」サポート事業（体育保健課） 5,196千円

小学生の体力・運動能力の向上に取り組むため、地域の指導者等を活用し、運動への興味・関心を高め、運動習慣の定着等に繋げるとともに、県内児童生徒の体力・運動能力の調査・分析を実施する。

- ① 「体力アップサポート専門家会議」の設置（年3回）
  - ・ 内容 体力・運動能力の現状及び課題の分析・検討 等
- ② 体力アップサポーターの派遣
  - ・ 派遣校数 67校 ※6月末現在
  - ・ 派遣者 公立中学校・高等学校の保健体育科教員、民間スポーツクラブの指導者、地域の外部指導者 等
  - ・ 派遣回数 1校あたり12回
  - ・ 内容 体育授業及び学校体育活動における専門的な指導  
新体力テスト測定項目（8項目）に関する事前指導（握力、上体起こし、反復横とび等）新体力テスト測定項目の児童への指導及び教員の測定支援
- ③ 「体力アップスクール表彰」の実施 体力向上に積極的に取り組み、成果を上げた公立小・中学校を表彰
- ④ 兵庫県体力・運動能力調査（公立小・中・高等学校）の実施

#### (2) 中学校部活動指導員配置事業（体育保健課） 30,242千円【一部国庫】

公立中学校の部活動指導を担当する教員の業務負担軽減や、専門的な技術指導を受けられない生徒への指導のため、部活動指導員を配置する。

- ・ 業務内容 部活動の顧問として、単独での指導や大会引率 等
- ・ 配置市町 29市町組合 166人 ※6月末現在
- ・ 負担割合 国1/3、県1/3、市町1/3

**(3) 県立学校部活動指導員配置事業（体育保健課） 14,577 千円**

県立学校の部活動指導を担当する教員の業務負担軽減や、専門的な技術指導を受けられない生徒への指導のため、部活動指導員を配置する。

- ・ 業務内容 部活動の顧問として、単独での指導や大会引率 等
- ・ 配置人数 55 人/年
- ・ 指導回数 70 回/年（週 2 回：平日 1 回、休日 1 回）

**(4) 中学校運動部活動の地域移行検討事業（体育保健課） 3,800 千円【国庫】**

国の「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」の方針を踏まえ、令和 5 年度から休日の部活動の段階的な地域移行を円滑に行うため、拠点校（地域）を指定し、実践研究を行う。

- ① 拠点校（地域）への人材の配置地域スポーツ活動を実施する拠点校（地域）を指定し、地域の特性に応じた運営主体となる団体の体制整備を整え、課題を検証
  - ・ 配置市町 2 市町（西宮市、播磨町）
  - ・ 配置人数 指導者 17 人（西宮市 8 名、播磨町 9 名） ※ 6 月末現在
- ② 運動部活動専門家会議の開催（年 3 回）
  - ・ 内 容 指導を担う地域人材の確保、運営団体の確保、費用負担のあり方 検討 等
- ③ 市町説明会・実践報告会の開催（年 1 回）
  - ・ 内 容 県内の現状説明、拠点校での実践発表 等



## ユニバーサル推進課

### 障害者のスポーツ活動等の推進

#### 障害者スポーツの振興

兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の実施等により、障害者スポーツの振興を図るとともに、障害者の社会参加と県民の障害者への理解を促進する。

#### (1) 第16回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の開催 (5,023千円)

<令和4年度開催計画>

開催日	競技	対象	会場
4月30日(土)	陸上、フライングディスク	車いす	ユニバー記念競技場
5月13日(金)	バレーボール	精	県立障害者スポーツ交流館
5月14日(土)	バスケットボール バレーボール	知	県立障害者スポーツ交流館
5月15日(日)	水泳	身・知	三木山総合公園屋内プール
5月21日(土)	ボッチャ	身	県立障害者スポーツ交流館
5月22日(日)	ボウリング	知	神戸六甲ボウル
5月27日(金)	サウンドテーブルテニス	視	県立障害者スポーツ交流館
5月29日(日)	陸上競技	身・知	県立三木総合防災公園
	フライングディスク	身・知・精	
	ソフトボール	知	
	サッカー	知	
6月3日(金)	卓球	精	県立障害者スポーツ交流館
6月4日(土)	卓球	身・知	県立障害者スポーツ交流館

#### (2) 第22回全国障害者スポーツ大会への選手派遣・育成 (19,298千円)

栃木県で開催される第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に兵庫県選手団を派遣するとともに、派遣選手の競技力向上のため、育成強化を図る。

<大会期間> 令和4年10月29日(土)～31日(月) 3日間

<開催場所> 栃木県宇都宮市 ほか

<派遣人数> 約170人(予定) 選手 約100人/コーチ・介護人 約70人

#### (3) 兵庫車いすロードレース(仮称)開催事業 (1,009千円)

県立公園等を使用し、10kmの車いすロードレース及び障害の有無に関わらず参加できるユニバーサルリレーを開催する。

<開催日・場所> 未定

(4) 「パラスポーツ拡大推進プロジェクト」の実施 (32,717千円)

障害の有無に関わらず、すべての人が参画し、ともに競技ができるスポーツの振興を推進し、障害のある方の社会参加促進とともに、パラアスリートの育成を図る。

ア パラスポーツ普及推進事業

- ・パラスポーツ出前講座の実施
- ・パラスポーツ体験会の実施 (スポーツ経験のない障害児対象)

イ パラアスリート発掘・育成事業

- ・マルチサポート事業(専門的技術指導や栄養学講座など、多面的な支援を実施)

ウ パラスポーツ実施環境の整備事業

- ・競技団体運営・設立支援
- ・障害者スポーツ推進拠点整備

(5) 県立障害者スポーツ交流館等の運営 (33,809千円)

障害者スポーツの振興拠点として「県立障害者スポーツ交流館」及び「ふれあいスポーツ交流館」を運営する。

ア 県立障害者スポーツ交流館

<設置場所> 県立総合リハビリテーションセンター内

<施設内容> 体育室(バスケットコート2面)、トレーニングルーム  
更衣室、屋内駐車場

イ ふれあいスポーツ交流館

<設置場所> 県立西播磨総合リハビリテーションセンター内

<施設内容> 体育室(バスケットコート2面)、温水プール、トレーニングルーム、更衣室

※ ひょうご障害者総合トレーニングセンター(仮称)の整備については、民間等導入の可否を含めた整備・運営の手法、財政状況を踏まえた整備時期について検討

(6) 「はばたンスポーツ基金」事業の実施 (2,100千円)

のじぎく兵庫国体・のじぎく兵庫大会を記念して造成された「はばたンスポーツ基金」の運用収入を活用し、県内各地で開催される障害者スポーツイベントへの支援を実施する。

(7) 「スペシャルオリンピックス支援・ひょうごトーチラン」の実施 (500千円)

スペシャルオリンピックスへの理解促進と、障害者支援のための人材育成、兵庫県から全国大会に出場する選手の応援等を目的として、トーチラン開催を支援する。

(8) 障害者アスリート支援事業(ふるさとひょうご寄附金活用)の実施 (1,500千円)

県立スポーツ施設等に設置する障害者スポーツ用具の購入や、将来のトップアスリートをめざす若年障害者の用具購入の支援を行う。

## 令和4年度スポーツ振興団体に交付する補助金の状況について

〔根拠〕 スポーツ基本法(平成23年法律第78号)

第三十五条 国又は地方公共団体が第三十三条第三項又は前条の規定により社会教育関係団体であるスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあっては文部科学大臣が第九条第二項の政令で定める審議会等の、地方公共団体にあっては教育委員会がスポーツ推進審議会等その他の合議制の機関の意見を聴かななければならない。

兵庫県スポーツ推進審議会条例(平成23年10月7日条例第41号)

第2条 審議会は、教育委員会の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査審議する。

(2) 法第35条の規定によるスポーツ団体に対する補助金の交付に関する事項

(千円)

	スポーツ振興団体名	事業名・事業概要	補助率	R3補助金額	R4補助金額	増減額	所管課
1	公益財団法人 兵庫県スポーツ協会	<b>公益財団法人兵庫県スポーツ協会運営費補助</b> 県民の体力の向上、児童・生徒の健全な発育及びスポーツ精神の高揚を図り、もって本県スポーツの振興、健康の増進、文化の高揚及び福祉の増進に寄与することを目的とする当該協会に対し、運営費の一部を補助する。	定額	47,699	46,581	△1,118	スポーツ振興課
2	公益財団法人 兵庫県スポーツ協会	<b>競技スポーツ振興事業</b> 第2期兵庫県スポーツ推進計画の基本理念のもと、県内スポーツ団体(プロスポーツ団体等)の有する人的財産(トップアスリートやトップコーチ等)を活用して国体選手等の競技力強化を図るほか、子どもの運動・スポーツが好きになる機会の創出を推進し、競技者のすそ野拡大を図ることによって中・長期的な競技力向上に取り組み、次世代を担うジュニアアスリートを育成し、トップアスリート層の拡大を図る。 また、競技団体の提案型による選手の発掘から育成・強化に対して補助することで、次回開催のオリンピックで活躍できる兵庫ゆかりのトップアスリートの輩出をめざす。	定額	225,761	203,185	△22,576	スポーツ振興課

(次頁へ)

	スポーツ 振興団体名	事業名・事業概要	補助 率	R3 補助 金額	R4 補助 金額	増減額	所管課
3	公益財団法人 兵庫県スポーツ協会	<p><b>国民体育大会兵庫県選手団派遣事業</b></p> <p>国民体育大会の近畿地区の予選会である近畿ブロック大会と本大会に出場する監督・選手派遣費等を補助することにより、本県選手団の活躍を促進し、本県におけるスポーツ振興に大きく寄与することを目的とする。</p> <p><b>【国民体育大会】</b> 栃木県 (冬季) 栃木県・秋田県</p> <p>①第77回本大会 (令和4年10月1日～10月11日)</p> <p>②特別国民体育大会冬季大会 (スケート・アイスホッケー・スノー：令和4年1月～2月)</p>	定額	39,113	50,655	11,542	スポーツ 振興課
4	公益財団法人 兵庫県スポーツ協会加盟団体等	<p><b>スポーツ大会招致事業（「はばたンスポーツ基金」活用事業）</b></p> <p>「のじぎく兵庫国体」「のじぎく兵庫大会」の余剰金により創設した「はばたンスポーツ基金」の運用収入を活用し、全国規模の大会を誘致することにより、本県選手の競技力向上に資するとともに、県民に質の高い競技を観戦する機会を提供する。</p> <p>・助成対象 本県競技団体（公財）兵庫県体育協会及びJSP0、JOCに加盟する団体が主催または主管する国際大会や全国規模の競技大会等 (アーバンスポーツを新たに助成対象とする)</p>	定額	6,000	6,000	0	スポーツ 振興課
5	ひょうご女性 スポーツの会	<p><b>「ひょうご女性スポーツの会」運営費補助</b></p> <p>「女性のスポーツ環境の向上、女性スポーツ人口の増加を目指し、ひょうご女性スポーツの会の活動を支援</p> <p>①総会・総合開会式の開催 ②競技別大会の実施 ③研修会の実施</p>	定額	5,000	4,500	△500	スポーツ 振興課
			計	323,573	310,921	△12,652	